

# 総社市高齢者福祉計画・ 第7期介護保険事業計画



平成 30 年 3 月  
総社市

## はじめに

全国屈指の福祉先駆都市を実現する。これは、政治家のスローガンではない。「市民が生まれてから亡くなるまでを総社市で完結させる」決意を持ち、総社市は、弱い立場の市民に優しい独自施策をこつこつと積み上げている。

平成29年11月末の人口は、68,586人で、最大人口を更新。転入超過数が岡山県下トップとなるなど、人口増加が続いている。高齢化率も全市的には緩やかな上昇だ。

なぜ増えたか。「子育て王国」の実現、「雪舟くん」の導入、障がい者千五百人雇用など、徹底した弱者政策をしてきたからだ。その織り成すハーモニーが総社市の人口増に繋がっているのだ。

一方、私が市長に就任した当時32億円だった本市の介護給付費は、近年では50億円に迫る勢いだ。さらには、2025年には75歳以上の後期高齢者が今より、約30%増え、11,500人を超えるなど、人口構造が大きく変化する。そのため、介護や福祉、在宅医療のニーズが増大し、社会保障費も大きく膨れ上がることが見込まれる。

本市は、地域包括支援センターを市内6か所に設置、地域づくりの核と位置付け、高齢になっても、障がいがあっても、安心して暮らしていける仕組み（地域包括ケアシステム）づくりに全力で取り組んでいる。

何より多くの高齢者は、住み慣れた地域で安心して暮らし続けたいと願っている。けれども、現行の福祉制度に合致せず、助けを求めたくても声が出せず、孤独や孤立感を抱えている高齢者も多くいるはずだ。介護保険サービスの充実は当然のこと、“社会的に痛みを感じている人に寄り添える優しい社会”の実現に向け、高齢者一人ひとりのニーズを丁寧に捉えた施策を展開していかなければならない。

介護現場の人手不足も深刻だ。外国人受入れを介護人材確保の切り札にしたい。

全国屈指の福祉文化先駆都市を将来都市像として描いた総社市総合計画の策定から2年が経った。高齢者福祉施策はその中核を担う重要なものであり、「総社市高齢者福祉計画・第7期介護保険事業計画」は、高齢化社会を支える土台となる計画である。

高齢者が住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせる「地域包括ケアシステム」の深化・推進は、総社市の目指す全国屈指の福祉先駆都市の要となるものだ。目標達成に向けて、勇気と情熱、そして、愛情をもって進めていく。

平成30年3月

総社市長 **長岡 雅一**



# 目次

## 第1章 計画の概要

1	計画策定の趣旨と位置付け	3
2	計画の期間	5
3	計画の策定体制と市民参画	5
4	制度改正の概要	7

## 第2章 計画の基本的な考え方

1	基本理念と基本目標	11
2	施策の体系	13
3	2025年を見据えた総社市の地域包括ケアシステム	14

## 第3章 高齢者をめぐる総社市の現状

1	高齢者の現状	25
(1)	高齢者人口と高齢化率	25
(2)	世帯	28
(3)	就労	29
(4)	要支援・要介護認定者の状況	30
(5)	介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果からみた現状	32
(6)	在宅介護実態調査結果からみた現状	41
2	第6期計画の取り組みと評価	46

## 第4章 施策の展開

基本目標1	住み慣れた地域でいきいきと暮らせるまちづくり	55
1	地域包括支援センターの機能の充実と強化	56
2	地域力を生かした高齢者を支える仕組みづくり	60
3	地域の繋がりを通じた健康づくりと介護予防の推進	65
基本目標2	いつまでも安心して暮らせるまちづくり	69
1	認知症高齢者等を支える体制強化	70
2	切れ目のない医療と介護の連携	76
3	在宅生活の支援と生活環境の整備	78
4	高齢者の権利擁護，虐待防止の推進	82

基本目標 3 効果的な介護サービス等が安定して受けられるまちづくり	84
1 介護給付適正化	85
2 事業者への指定・指導・助言及び資質の向上	87
3 介護サービス・制度等の普及啓発及び相談体制の充実	89
4 介護人材の確保・育成・定着	92
◇計画の進行管理	
1 計画の進行管理	93
2 重点事業及び指標	94

## 第5章 介護保険事業の展開

1 介護保険事業の概要	99
2 日常生活圏域と基盤整備	103
3 介護サービス給付費の見込み	109

## 第6章 地域支援事業の展開

1 地域支援事業の取り組みについて	119
2 地域支援事業費の見込み	124

## 第7章 介護保険料の見込み

1 標準給付費見込額の推計	127
2 第1号被保険者の保険料の推計	128

## 資料

1 総社市介護保険運営協議会委員名簿	133
2 計画策定の経緯	134
3 介護保険用語集	135
4 調査票	144
5 福祉王国プログラム2018	160